元旦をめでて駅伝大会
秋畑地区が総合優勝

雪でも落ちそうな元日、甘楽町一周第一回駅伝大会が行なわれ、秋畑Aチームが一時間十二分四十五秒の好成績で、優勝しました。

大会には小幡地区一、秋畑地区二、新屋地区二、福島地区二、計七チームが参加し、午前十時、篠原体育協会長の合図によって、応援者のむらがる秋畑来波を第一走者がスタート、ここに優勝をかけての、熱戦の幕が切っておとされました。

この日、昨夜来の雨で、コースはぬかるみが多く、寒風と、雪でも落ちそうな空模様に、走る選手たちはかなり辛いことであったろう。しかし、町内総善の使節である選手を、沿道に待ち受けて応援する町民と、立ちならぶ日の丸の旗波に激励されて、全選手は大張りきり、その健脚にものを言わして、全区間にわたる激闘が続けられました。

その中で、特に福島地区では、同時に行なわれた富岡市の駅伝選手団が通過して、甘楽町駅伝にアトラクション的効果を与えたことが幸いし、町民の関心はいやが上にも高まり、最後の走者に、限りなく拍手を送つていました。

そして、秋畑Aチームが二位の新屋Bチームを三分十五秒も引き離す抜群の成績で決勝テープを切り、本大会を終了しました。

なお、本大会を観戦して痛感したことは、期待された選手の練習不足がみられる反面、学生を主軸とするチームが比較的強かつたことでした。これも日常の練習がいかに大切かを物語つていたろう。

◎総合成績
一位 秋畑　二位 新屋
三位 福島　四位 小幡

◎チーム成績
一位 秋畑Aチーム
二位 新屋Bチーム
三位 秋畑Bチーム
四位 福島Bチーム
五位 新屋Aチーム
六位 福島Aチーム
七位 小幡Aチーム

写真（上）は来波を出発する第一走者、（下）は決勝のテープを切る秋畑Aの浅香君

美しい顔

厳　良勝

美しいと言うこと、ことに顔が美しいことをいつになつたら苦にならなくなるだろう。私は男でしかも五十五才、それでいて苦になる。人前に出るに失礼にならぬ様、又は、身だしなみというほどならよいが、それ以上になんとなく苦になる。鏡をちよつとのぞくときには、そうした自分をあさましいとも思うのである。

私は、特別におしやれをした時代を持たなかつた。

青春時代にも、服装など夏も冬もかまわず過した私でさえ、このありさまである。

まして美人は美人なりいな、美人ほど年をとるのが苦になる。美しければ美しいほど、おとろえが目につく。悲惨とも思われるほど、苦にしているように思われる。

顔の美は、だれしも気になる。しかも、目も鼻も顔形も生得のもので、しかも、美しさは年令によつてちがう。十三、四才までではかわいいといわれ、それ以上四十才ぐらいまでできれいといわれそれ以上六、七十ぐらいまで立派といわれる。四十にならなければ見られないしつかりした美しさた。

青春時代でもまた、それから以後はなおさら心も成長して、その心のあらわれが、顔やからだにでる。心が顔やからだをつくる時代になる。だから心の持ちかたが、顔や形にあらわれて、社会人として好かれるとか、信頼される面もできるわけである。

新しい年にあたり、平和な心、明るい顔は朗らかな心の表現であることに思いをいたし、お互いに美しい社会を育てましよう。

（甘楽町教育長）

六十にならなければ見られない落着いた美しさ、さらに、年老いて見られる欲気離れた美しさ、気高さ、これは男女を問わず見られることで、私は年来そうした美しい年令の人に接するたびに、心に暖かいものを感じていて、形として、人為的に美しくなるわけのものではない。又、美しいから人に好かれるというものでもない。目付きとか、表情とかが、愛の対象として浮きでる。人に好かれるとか、人の注意を引くとかするのである。

電気コードの使用法
まちがえば火事の恐れ

無理をして人にお金を融通してやつてとれなくなつて困つたということがよくありますが、電気を無理して融通すると、火事という大きなおキユウをすえられます。お金を人に貸すときは、こつちのサイフの中身で、貸せるお金の高が決まりますが、電気のばあいはコードの太さによつて運べる電気の量が決まります。

わかりやすく説明しますと、コードの中の銅線の太さに左右されるのです。この無理をしないで融通できる限度を、コードの安全電流とか、許容電流とか申します。

家庭では、2個よりコード、袋打ちコード、丸打ちコードなどの屋内コードやビニールコード、キヤブタイヤーコードがあります。

使いみちは、一般電灯には丸打ち。スタンドは平型ビニール。電熱器、暖房器は袋打ち。扇風機は袋打ちか、丸型ビニール。冷蔵庫洗たく機は、丸型ビニールかキヤブタイヤー。ラヂオテレビは、平型ビニールです。

ところで、ビニールはご存知のように熱に弱いものですから、電気がまなどに使わないことです。買うときも、六百ワットの電気がまに使うコードなら、六百ワット6アンペア必要ですから、▽の中に下がは入つたマーク付きの7アンペアの袋打ち、という風になされば満点です。この方がよいからなんて呼鈴用のビニールコードなんかを買つて火災でも起したら、それこそ本当に、「安物買いのゼニ失しない」というわけです。電気もお金も、融通するときは、気を付けるべしということです。

ここまではよく知つている人も、器具がふえると、差し込み口が不足のため、思わぬ危険な橋を渡ります「エイツ、このくらいなら大丈夫だろう」とやるコード配線がそれです。手続きの上、増設工事が必要です買うとき、使うとき、お互いに注意して事故を防ぎましよう。

電気安全富岡地区委員会
（事務局、東電富岡営業所内）

用意万端整う
秋畑の結婚式場

生活改善を強力に進めている秋畑地区では、農協と農協婦人部の協力によつて結婚式の受け入れ体制ができあがりました。婦人部の力で、新たにモーニング一組、花嫁衣装は鶴亀二組、それにりつぱな座ぶとんが四十客分そろいました。座ぶとん綿は農協が寄付し、布は婦人部でだし、裁縫は全員が一枚づつ入念に仕立てました。これを機会に、婦人部は綿作りの講習をかねてでき上つたもの。その他の諸道具、備品も手落ちなく、あしたからでも挙式できると同地区では張りきつています。

成人式は
簡素な服装で

1月15日は「成人の日」で「おとなになつたことを自覚し、みずから生き抜こうとする青年を祝いはげます」日です。甘楽町でも、この日中央公民館で成人式を行ない、記念品を贈つてお祝いすることになりました。成人式にご招待されている人たちは、当日は新生活運動の主旨から華美をなくし、ぜひ簡素な服装でご出席くださるよう期待します。

役場職員の移動

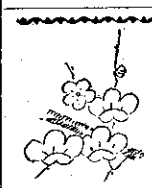
ことしの1月1日から福島、新屋出張所の戸籍、住民登録事務を役場へ統合したため、次の職員が移動しました。（　）内は旧勤務

△税務課へ鈴木道夫（総務課）
△経済課へ金田スミ子（新屋出張所）
△厚生課へ高橋利男（福島出張所）
△総務課へ田村貞雄（新採用）
◎退職者　中野富子（税務課）34年12月21日退職
△総務課へ吉田卓治（新屋出張所）

★ 心こもつたみやげもの ★

「車がスリツプしないようにこのわらじをはかしてくんろ」

（自動車のスリップによる事故防止二月中）



謹賀◎新年◎あけましておめでとうございます

民生委員
高山ふじ　松浦久男
中島秀雄　松井ちか
河原きく　松浦みち
丸沢寅之助　土屋伝次郎
浅香クマ　増田安重
新井チヨ　秋山賞平
新井吉五郎　斉藤武夫
佐藤ミネ　飯野よし
佐藤幾三郎　織田沢たま
長岡れん平　中里久太郎
相沢由太郎　森平友太郎
山田和市　鈴木柳一郎
森平百太郎　三木シマ

国保運営委員
増田安重　富岡武十郎
田村徳一　高橋次郎
吉田覚太郎　大神甘楽二郎
峯岸実　阿部隆一
篠原良一　馬原嘉彦
吉田作平　飯塚長次郎
斉藤宗三郎　黒沢潤次郎
中島秀雄

消防団
団長　墨谷浪太郎
副団長　新井貞弐
〃　吉田伝策
〃　野中清輝

役場職員一同